次期戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）課題候補
「海洋安全保障プラットフォームの構築」
検討タスクフォース（第 4 回）　議事要旨

1.　日時：令和 4 年 11 月 28 日（月）13:30～14:00
2.　場所：Web 会議システム

3.　出席者：
(1) ＰＤ候補　　石井　正一　日本 CCS 調査株式会社　顧問
(2) 有識者（SPD 候補）
東　　垣　　国立研究開発法人海洋研究開発機構　特任技術統括
杉本　文孝　国立研究開発法人海洋研究開発機構
研究プラットフォーム運用開発部門　技術副主幹
荒井　晃作　国立研究開発法人産業技術総合研究所　地質情報研究部門　研究部門長
徂徠　正夫　国立研究開発法人産業技術総合研究所　地質調査総合センター
地圏資源環境研究部門　CO2 地中貯留研究グループ　グループ長
松川　良夫　伊藤忠商事株式会社　理事
(3) 関係府省庁
内　閣　府　総合海洋政策推進事務局　参事官
文部科学省　研究開発局　海洋地球課長
経済産業省　資源エネルギー庁　資源・燃料部　石油・天然ガス課長（代理出席：課長補佐）
経済産業省　資源エネルギー庁　資源・燃料部　鉱物資源課長（代理出席：課長補佐）
国土交通省　海事局　海洋・環境政策課長
環境省　自然環境局　自然環境計画課長（代理出席：専門官）
(4) アドバイザー
独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構　理事
(5) 研究推進法人
国立研究開発法人海洋研究開発機構　理事
(6) 事務局
内閣府　科学技術・イノベーション推進事務局　SIP/PRISM 担当
三菱総合研究所

4.　議題：

(1) 次期 SIP 課題候補「海洋安全保障プラットフォームの構築」研究開発計画書（案）概要

(2) 令和 4 年度第 2 次補正予算（案）「大水深採鉱技術の開発に向けた技術的実証」

(3) その他

5.　配布資料：

資料 1　次期 SIP 課題候補「海洋安全保障プラットフォームの構築」研究開発計画書（案）概要

資料 2　次期 SIP 課題候補「海洋安全保障プラットフォームの構築」研究開発計画書（案）

資料 3　令和 4 年度補正予算案「大水深採鉱技術の開発に向けた技術的実証」概要

参考資料 1　次期戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）課題候補「海洋安全保障プラットフォームの構築」検討タスクフォース（第 3 回）　議事要旨

議事要旨：

座長である PD 候補より本日の全参加者の確認の後、議題(1)につき資料 1 に基づき研究開発計画書（案）について説明があり、質疑応答を実施した。

続いて議題(2)につき、研究推進法人より資料 2 に基づき補正予算（案）について説明があった。

以　上